

添付資料

2.決算報告書

平成21年度 決算報告書

国立大学法人高知大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,638	10,583	945	(注1)
施設整備費補助金	939	1,360	422	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	50	981	931	(注3)
国立大学財務・経営センタ 一施設費交付金	59	59	-	
自己収入	13,745	16,181	2,436	
授業料、入学料及び検定 料収入	3,239	2,959	△280	(注4)
附属病院収入	10,347	12,900	2,553	(注5)
財産処分収入	-	1	1	
雑収入	159	320	162	(注6)
産学連携等研究収入及び寄 附金収入等	1,136	1,388	252	(注7)
引当金取崩	106	99	△8	
長期借入金	147	142	△5	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	1,060	1,933	873	
計	26,880	32,727	5,847	
支出				
業務費	20,111	23,455	3,345	
教育研究経費	9,865	10,649	784	(注8)
診療経費	10,246	12,806	2,561	(注9)
一般管理費	3,479	3,689	210	(注10)
施設整備費	1,145	1,562	417	(注11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	50	979	929	(注12)
産学連携等研究経費及び寄 附金事業費等	1,136	926	△209	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	959	983	24	
国立大学財務・経営センタ 一施設費納付金	-	-	-	
計	26,880	31,594	4,714	
収入－支出	-	1,133	1,133	

(注) 記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示している。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、運営費交付金債務から繰越分により、予算額に比して決算額が9億4千5百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、耐震対策事業の繰越分等により、予算額に比して決算額が4億2千2百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算計画時に、計画していなかった補助金を受け入れたことにより、予算額に比して決算額が9億3千1百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料の前納徴収を廃止したため、予算額に比して決算額が2億8千万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、手術件数の増、患者数の増及び平均在院日数の短縮等により予算金額に比して決算金額が25億5千3百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、主として科研費補助金間接経費の受入増加等により、予算金額に比して決算金額が1億6千2百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算計画時に予定していなかった国の各組織、特殊法人及び民間からの受託研究の獲得や寄附金の獲得に努めたため、予算金額に比して2億5千2百万円多額となっています。
- (注8) 共通教育棟及び学生会館の改修工事等による教育経費の増などにより、予算額に比して7億8千4百万円多額となっています。
- (注9) 患者数の増等に伴う医療用薬品、診療材料等の購入増により、予算金額に比して決算金額が25億6千1百万円多額となっています。
- (注10) 一般管理費については、朝倉キャンパス共通教育棟改修工事等による修繕費増により、予算額に比して2億1千万円多額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が4億1千7百万円多額となっています。
- (注12) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が9億2千9百万円多額となっています。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金事業費が減少したことにより、予算額に比して決算額が2億9百万円少額となっています。